

#3871 R31フロントサスセッ:タミヤ TA05 Ver2用

この度は、#3871 R31フロントサスセッ:タミヤ TA-05用をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。本製品は、70-75ジュラブロックの高い切削精度を誇るCNCマシンを用いて切り出し製造致しました。足回りの剛性を向上させ、ステアリングやダンパーのレスポンスを引き上げ、ステアリングのキレ角を向上させ、ドリフト時のコントロール性を向上させます!

<内容物>

#R31-02	SP Fアップライト	¥1,980
#R31-03	SP Cハブ 4"	¥1,980
#R31-04	SP Fロアサスアーム	¥1,980
#R31-15-L51	SP マジキレ TSDユニバーサルシャフト 51mm	¥1,480

※左右1セットが入ってます

4.0×4.5ブラストスペーサー	4個	3×8 ナベビス	4個
M3×10mm イモネジ	2個	M3×3mm イモネジ	2個
M3 ピロボール	2本	M3 ピロボール ナット付	2本
サスアームピン(短)	2本	サスアームピン(長)	2本
ボールベアリング(大)	2個	スタビボール	2個

組立上の注意

- ※ 図で黒い部品は本製品に付属しております。その他の部品は、純正の部品(赤い部品)をお使いください。
- ※ 本製品は硬質ジュラを使用しており、一部キットに含まれているタッピングビスは併用できません。必ずマシンビスをお使いください。
- ※ 必要に応じて#318 ロックタイト242ネジロック剤 ¥350 の使用をお勧め致します。

※組立は、左右対照的に組み立てます。

1: アップライトとCハブの組み立て

図①を参考に、アップライトとCハブの前後左右の向きを確認してください。左右のアップライトにブラストスペーサーを取り付け後Cハブに3×8mmナベビスを用い上下からはさみ込む様に取付けます。Cハブの上部にはピロボールを取付けます。

2: Cハブとフロント ロア アームの組み立て

アップライトとCハブの前後左右の向きに注意してサスアームピン(短)と3×3mmイモネジを通して固定します。その際、サスアームピン(短)にはDカット部分があり、固定する3×3mmイモネジがこの部分に向く様に締めこんでください。

3: フロント ロア アームの組み立て

図①を参考に、フロント ロア アームの前後の向きを確認してください。フロント ロア アームとサスアームピン(長)を通し、前後からサスアームホルダーで挟み込みシャーシに固定します。お好みでキット側に付いているスペーサーも挟み込んでください。その後、ドロップ調整用3×10mmイモネジとダンパー固定用ピロボールを左右のアームに取り付けてください。

4: アッパーリンクエジの組み付け

フロントCハブの上部に取り付けたM3ピロボールに、キット純正のアッパーリンクエジをつなぎます。

5: ステアリングリンケエジの組み付け

図②を参考にステアリングリンケエジをつないでください。ステアリングワイバーの高さに合わせて、アップライト側のピロボールを上側か、下側に取付けてください。

6: ステアリングリンケエジの調整

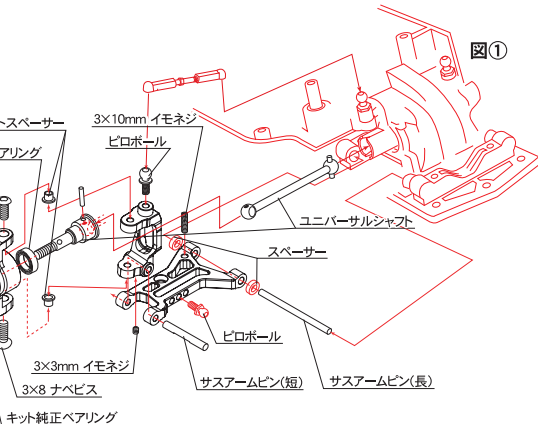
ステアリングリンケエジを取付けた後、適度な長さになるようリンケエジの調整をおこなってください。

7: イクステンドアームの取り付け

#3860V2 GRTシャーシセットに使用する場合はイクステンドアームを取り付けてください。それ以外の場合も、取り付けた時、ステアリングリンケエジが写真のようにN字のような形になっていない場合はイクステンドアームをお使いください。このN字が逆関節の防止に役立ちます。また、図2のように、ステアリングワイバーの高さに合わせて、イクステンドアームの取付け方も変更してください。

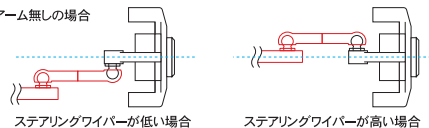
R31用スタビボールの組み立て

本品にはスタビボールとボール固定ナットが付属しています。R31へ使用の場合は図2を参考に取付けてください。

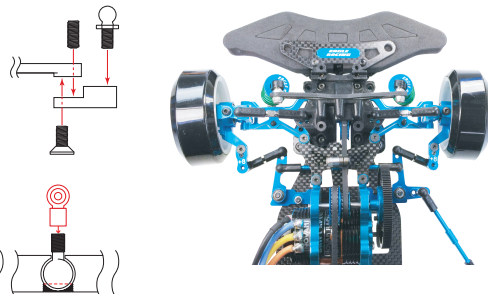
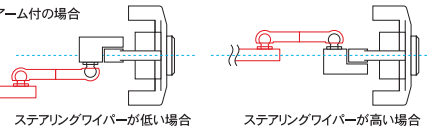


図②

イクステンドアーム無しの場合



イクステンドアーム付の場合



☆その他、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください
 ☆イグルー・サービスカウンター: service11@eaglemodel.com
 〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79

EAGLE RACING